

北海道 平取町 二風谷にて、インバウンド向けに実施

伝統工芸品などを通じたアイヌを知るツアー事務局を担当
～ 次回は2024年秋ごろの開催を予定 ～

プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都港区、代表取締役社長:黒崎 淳、以下C&R社)は、合同会社katak、一般社団法人びらとり観光協会、二風谷民芸組合、一般社団法人 びらとりウレシパと協力し、2023年12月15日(金)～17日(日)の3日間、北海道の平取町(びらとりちょう)二風谷(にぶたに)で行われた「北海道平取町でアイヌを知り交流するインバウンド向けツアー」を実施いたしました。C&R社は事務局やプロモーションで本企画に協力しております。

「北海道平取町でアイヌを知り交流するインバウンド向けツアー」概要



<ツアー概要>

【日程】2023年12月15日(金)～17日(日)

【スケジュール】※詳細は次項以降に

1日目 新千歳空港出発、約1時間で平取町二風谷へ
「BBQランチ(屋外、鹿肉解体を体験)」
「博物館見学(解説付)」
「オリジナルアイヌ文様タンブラー制作」
「ゆから温泉宿泊」

2日目
「山歩き散策」
「アイヌ料理体験」
「工芸制作体験(カッティングボード木彫)」
「古式舞踊見学体験」
「ゆから温泉宿泊」

3日目
「伝承地など景色散策ツアー」
「寿司とアイヌの食材を、アイヌの伝統的家屋チセで体験」
平取町出発、新千歳空港で解散

<二風谷の代表的な伝統工芸品>



二風谷イタ

イタとはアイヌ文化に伝わる浅く平たい形状の木製の盆で、平取町二風谷エリアが位置する沙流川(さるがわ)流域に伝わる「二風谷イタ」は伝統的工芸品に指定されています。



アットウシ織り

アットウシとは、オヒョウなどの樹皮の内皮からつくった糸を用いて機織りされた反物で、平取町二風谷エリアで継承されている伝統的な技法で作られた「二風谷アットウシ」は伝統的工芸品に指定されています。

【企画・主催・協力】

合同会社katak
一般社団法人びらとり観光協会
株式会社クリーク・アンド・リバー社
二風谷民芸組合
一般社団法人 びらとりウレシパ

【お問い合わせ】

株式会社クリーク・アンド・リバー社
担当 菅原
Email: hikaru.sugahara@hq.cri.co.jp

今回のツアーは、観光庁の「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」で採択された事業の一環として実施されております。海外からのインバウンド誘客を目指して、アイヌ文化を発信する活動をしている合同会社katakの関根摩耶氏監修のもと、観光地を巡るだけの旅ではなく、アイヌ文化や地域の産業を支える地元の方々の取り組みを深く知り、交流できる付加価値の高いツアー内容となっております。

第一弾の今回は招待客を招いたモニターツアーとして開催しております。このツアーでは、アイヌにルーツを持つ方々との繋がりやコミュニケーションを重要視し、工芸品の魅力に触れながら、アイヌの人たちのとの交流や地元の食材を使用した料理を愉(たの)しむほか、絶景の中でのBBQやユネスコ無形文化遺産に登録されている「アイヌ古式舞踊」も鑑賞するなど、大自然で育まれてきた文化を感じる旅をコンセプトに、地域と一体となったツアーを実現しております。次回開催は今回の企画を様々な角度で検証した上で、本年秋頃の実施を予定しております。C&R社では、クリエイティブの力を活用した地域の活性化・地方創生につながる取り組みを積極的に進めており、今回もその一環として取り組んでおります。

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>

「北海道平取町でアイヌを知り交流するインバウンド向けツアー」1～2日目

【スケジュール】

1日目

「新千歳空港から平取町への移動」



アイヌ文化を世界中へ発信している関根摩耶氏が、二風谷の工芸家がデザインしたアイヌの文様が入ったバスに添乗して、アイヌ語やアイヌ文化についての話をしながら、平取町へ移動。

「BBQランチ(屋外、鹿肉解体を体験)」



屋食は北海道の大自然に包まれながら屋外で「びらとり和牛」、「びらとり黒豚」などの地元食材でBBQ体験。この日は当日朝に調達した鹿の解体も体験。

「博物館見学(解説付)」



「STVラジオ アイヌ語ラジオ講座」の講師をはじめ、北海道各地の学校でアイヌ語を教える、関根健司氏の解説を聞きながら、博物館にてアイヌの文化や歴史を学ぶ。

「オリジナルアイヌ文様タンブラー制作」



平取町アイヌ工芸伝承館ウレシパにてアットゥシ織り、アイヌ文様の刺繍で多彩な作品を手掛けてきた関根真紀氏のアイヌ文様解説後、自分だけのオリジナルアイヌ文様タンブラー制作を行う。

「ゆから温泉にて宿泊」



大自然を眺めながら楽しめる平取町ゆから温泉の名湯で疲れを癒やす。夕食は国内最高級ブランド黒毛和種の「びらとり和牛」やバークシャー種の平取産黒豚、出荷量全道一位を誇る平取トマト「ニシパの恋人」や地場産野菜のメニューを堪能。

2日目

「山歩き散策」



関根摩耶氏、関根健司氏からアイヌ民族の伝統的な信仰や精神文化などの話を聞きながら、山中で薪拾いから火起こし体験を行い、自然の中で出来立て淹れたてコーヒーを堪能。

「アイヌ料理体験」(伝統とモダン)



アイヌの伝統儀礼の中で「シンヌラツパ(先祖供養)」の際にふるまわれていた「ハレの日」の料理をつくる体験。めったに味わえない本場のアイヌ料理(団子や鹿肉、熊肉のすき焼きなど)を堪能。

「工芸制作体験」(カッティングボード木彫体験)



二風谷民芸組合代表理事の貝澤守氏から直接指導を受けて、世界に一つだけのカッティングボードを制作。

「古式舞踊見学体験」



日本全国、世界にアイヌ文化を発信している平取町の若者達よりアイヌ古式舞踊を披露。アイヌ古式舞踊はユネスコ無形文化遺産に登録されている。また、消滅危機言語ともいわれているアイヌ語にも触れるほか、地元の方との交流会を開催し、口承で伝えられるアイヌ文化、アイヌの人々の歌や踊りを生で体感。

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>

「北海道平取町でアイヌを知り交流するインバウンド向けツアー」3日目

【スケジュール】

3日目

「伝承地など景色散策ツアー」



ハヨピラ、ウカエロシキ、オプシヌプリ、ムイノカ(オキクルミのチャシ)、義経神社など、平取町でゆかりのあるアイヌ文化伝承地の場所を関根摩耶氏、関根健司氏からの解説で巡る。

「平取町出発、新千歳空港で解散」

「寿司とアイヌの食材を、アイヌの伝統的家屋チセで体験」



世界に寿司文化を発信している松乃鮭 四代目の手塚良則氏を迎え、アイヌの伝統的家屋「チセ」の中で寿司とアイヌ料理のコラボした料理を堪能。

■ツアー体験者の声

◆東京都 男性

「すべてのコンテンツが参加型でしたので、とても満足のいく内容でした。寿司×アイヌのコラボレーションは大変よいと思いましたし、話題性やステータス感も繋がると思うのでいいと思いました。」

◆東京都 女性

「2泊3日が緩急のある物語のようで、非常に完成度の高いツアーだったと思います。スタート時のウェルカム鹿は何とんでもインパクトがありました。地元の皆様と触れ合うことができることも、このツアーの強い魅力だと思います。」

◆宮城県 男性

「アイヌ文化の一端に触れ、アイヌ世界の一部分を垣間見られたことは、グローバル化、ダイバーシティ&インクルージョン、ウェルビーイングを全人類で追い求める現代に、意義ある体験を提供してくれた。」

■ツアーを企画した合同会社katakの関根摩耶氏より



二風谷という、今も伝統や言葉、文化、風習が根強く受け継がれる地で、作り手と受け取る側が双方を思い浮かべながら手仕事の豊かさが伝わるということが、今の時代だからこそ重要だと思い、このツアーを企画しました。

アイヌ伝統的工芸品ならではの価値や手仕事の美しさ、受け継がれるものが持つ意義を参加者の皆様に評価していただき幸いです。

また、開催地の平取町でもたくさんの新たな試みを行う機会となり、学び成長のあるツアーとなりました。そしてアイヌの食文化の知恵や今後の可能性もお伝えできたことは、嬉しく感じております。今後はより一層幅広い層に楽しんでいただけるように築き上げ、新たなツアー企画を心掛けていきたいと考えております。

■二風谷のみなさま



関根 真紀氏
合同会社katak
代表社員



貝澤 守氏
貝沢民芸店主



貝澤 徹氏
北の工房つとむ店主



高野 繁廣氏
高野民芸店主



貝澤 雪子氏
二風谷民芸組合所属



関根 健司氏
平取町教育委員会



貝澤 美雪氏
二風谷民芸組合所属

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>

C&R社は、本イベント以外にも、長崎市が推進する「地域でつくる“もうひとつの長崎観光”看板商品創出事業」への協力やJAL特別ツアー「夜の北九州空港見学会」への協力のほか、「廃墟景観シンポジウム」への協力、福島県南相馬市周辺で開催される神事「相馬野馬追(そうまのまおい)」のライブ配信の企画・運営・プロデュースなど、さまざまな形で地域の魅力の発信をサポートしております。C&R社は今後も、プロフェッショナルの能力を最大限に生かし、地域の活性化を推進していくとともに、ビジョンである「人と社会の豊かさの創生」の実現をめざしてまいります。

▼熊本県荒尾市で開催の千本桜×万田坑「千本桜展2.0」を企画・運営

<https://www.cri.co.jp/news/004879.html>

▼日台レトロ・モダン建築シンポジウムの企画・運営

<https://www.cri.co.jp/news/004791.html>

▼長崎市の新たな目玉となるツアーを企画・開発！

https://www.cri.co.jp/case_studies/solution/000516.html?rls

▼夜の北九州空港見学会の企画・運営

<https://www.cri.co.jp/news/004606.html>

▼廃墟ファンで超満員！「廃墟景観シンポジウム」を企画・運営

https://www.cri.co.jp/case_studies/produce/000505.html?rls

<https://www.cri.co.jp/news/004716.html>

▼福島県南相馬市周辺で開催される神事「相馬野馬追」2年連続で企画・運営・プロデュース

https://www.cri.co.jp/case_studies/produce/000494.html?rls

▼C&R社のオンラインイベント撮影・配信サービスの詳細・お問い合わせはこちらから

<https://www.creativevillage.ne.jp/category/news/notices/87316/?rls>

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

本社：東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設立：1990年3月

代表者：代表取締役社長 黒崎 淳

拠 点：東京(本社)・大阪・札幌・仙台・さいたま・横浜・川崎・船橋・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇／ソウル・上海・北京・ロサンゼルス

事業内容：映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、医療、IT、会計、法曹、建築、ファッション、食、コンピュータサイエンス、ライフサイエンス、舞台芸術、CXO、アスリート、アグリカルチャーの18分野でプロフェッショナルに特化したエージェンシー(派遣・紹介)、プロデュース(開発・請負)、ライツマネジメント(知的財産の企画開発・流通)事業を展開。プロフェッショナルの叡智で革新的な事業を無限に創造している。

U R L： <https://www.cri.co.jp> (コーポレートサイト) | <https://www.cri.co.jp/website-sns/> (公式サイト・SNS一覧)

<https://www.creativevillage.ne.jp/> (プロフェッショナル×つながる×メディア「CREATIVE VILLAGE」)



【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>